



2014-2015  
25-6-294

INTERNATIONAL AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS  
**The Y's Men's Club of Shiga Gamohno**  
滋賀蒲生野ワイズメンズクラブ

1990 Chartered

会 長 管井 恵子  
副会長 東 康彦・三原静江  
書 記 井之上亮治  
会 計 合志禎子

2014年12月号

<http://gamohno.web.fc2.com/>



2014~2015年度主題

- 国際会長 (IP) Isaac Palathinkai (インド) "Talk Less Do More"  
「言葉より行動を」  
アジア会長 (AP) 岡野 泰和 (西日本区) "Start Future Now"  
「未来を始めよう、今すぐに」  
西日本区理事 (RD) 松本 武彦 (大阪西) 「響き合い、ともに歩む」  
To walk together,echoing each other」  
びわこ部部長 林 俊彦 (大津) 「みんなは一人のために、一人はみんなのために」  
200 推進に向けて 一歩ずつ進んでいこう」  
滋賀蒲生野クラブ第25代会長 管井 恵子「ワイズの源流を飲み、各々の花を咲かそう」

今月の聖句

「イエスは、ヘロデ王の時代にユダヤのベツレヘムでお生まれになった。そのとき、占星術の学者たちが東の方からエルサレムに来て、言った。」

マタイ 2:1



「EMCのM」

西日本区EMC事業主任  
河原正浩 (京都トップス)

蒲生野クラブの皆様初めまして、今期西日本区EMC事業主任をさせて頂いています京都トップスワイズメンズクラブ河原と申します。平素はEMC事業にご理解ご協力頂き感謝申し上げます。

今期のEMCの主題としましてワイズで描こう未来予想図2014 (10年20年後を見据えて)とさせて頂いています。主任をお受けする前の引継の中で、西日本区のクラブが高年齢化傾向であると聞いています。このような事からこの先どうなるのか不安でしかたありません。主題にも有る様に10年・20年後の各クラブの将来を危惧していますと言う意味で私としましては今期青年会員の獲得に力を入れ単年ではありますが、道筋を作れるような活動を目指しシンポジウム等でお話をさせて頂いています。

私はEMC特にMメンバー増強には強い思いが有ります、主任ではなく1人のメンバーとしてですが、自クラブ会長時最低の13名まで減少し顔を会すのはいつも同じ顔ぶれで委員会等でもあまり斬新な意見が出るわけでもなく苦しい日々を過ごしていたものです。

そう言う時って良いことは耳に入らず悪い噂ばかりが流れチャーターが早すぎたとか親クラブへ帰れとか小さいクラブは何も出来ないとかバッシングを受けたおかげでメンバー全員が良い意味で開き治り、やったるみたいない感じで以前なら、他力本願でしたがチャー



12月X'mas例会

2014年 12月 9日 (火)  
19:00~21:30  
ホテルニューオウミ

司会：山田 祥子  
管井 恵子 会長

- 19:00 開会点鐘  
ワイズソング  
讃美歌 109番「きよしこの夜」  
「クリスマス グリーティング」  
会長挨拶・お祈り  
讃美歌 112番「もろびとこぞりて」  
19:30 ゲスト・ビジター紹介  
クリスマスディナー  
(会務報告)  
20:00 おたのしみタイム  
「リーダーと一緒にあそぼう！」  
20:20 「フラでクリスマス」  
石田 由美子ワイズ (宝塚クラブ)  
21:00 東北大震災支援ソング 「花は咲く」  
21:05 H・アニバーサリー & H・バースデイ  
すまいる & スマイル ドライバー委員会  
21:20 今夜のエピローグ 三原 静江 ワイズ  
21:25 YMCAの歌  
21:30 閉会点鐘 東 康彦 副会長  
(例会レポート：井之上 温代 ワイズ)



ター以来本気モードになりメンバー増強に走り回ったのが懐かしく思い出されます。

皆さん仕事をされていますが少しでよいのです、先順位を変えて見ればワイズ力で・・・。

例 会 出 席				B F ポイント		スマイル	
在 籍 者	17名	ビ ジ タ ー	1名	1 1 月	0	1 1 月 スマイル	5,000
内 広 義 会 員	1名	ゲ ス ト	0名	累 計	0	累 計	34,500
出 席 者	14名	メ ネ ッ ト	0名	<b>12月のテーマ EMC-E YES</b>			
メ ー キ ャ ッ プ	0名	コ メ ッ ト	0名				
出 席 率	87.5%	前 月 出 席 率 訂 正	0%				



# 11月第一例会

2014年11月11日

## 地球一周船旅報告



金沢クラブ  
清水会長

11月例会は、七五三の由来、歴史、しきたりについての興味ある話を中心とした管井会長の挨拶で始まり、メインプログラムは今年3月中旬から104日間の地球一周の船旅をされた管井会長、三原茂靖・静江ワイズによる報告の第2弾。

会長からは、今回の船旅に参加された人数、男女比、年齢構成、スタッフの状況、プログラム等について概要を把握できる内容の話、三原茂靖ワイズからは寄港地順に訪れた名所、旧跡等をスライドでのユーモアを交えての説明にすっかり見入り、聞入りました。写真はよく整理され、綺麗に撮られていたのも印象的でした。残念ながら時間の関係で静江ワイズのお話を聞く

ことが出来ませんでしたが第3弾を期待したいと思います。地球一周と言うと私達の世代はテレビの「兼高かおる世界の旅」と映画「80日間世界一周」を思い出しますが、その当時は夢物語と思っていたことが、身近の人、それも3人の方々が地球一周の船旅をされてきたことは、隔世の感がします。大変素晴らしい貴重な体験をされ世界観が大きく変わったことと思います。

閉会後は9階のSATSUKIで遠路より出席下さった金沢クラブの清水淳会長を囲んでソフトドリンクで歓談し楽しいひと時を過ごしました。

【 TEXT : Takashi Mitani 】



### 彦根クラブ・インドハイデラバードクラブとの IBC締結50周年特別例会に参加して

11月12日。彦根勤労会館で行われた彦根クラブとインド・ハイデラバードクラブとのIBC締結50周年特別例会に、過去にアジアスタディツアーの参加経験がある管井恵子会長、三谷ゆり子メネットとともに参加した。

開会点鐘、宮本会長挨拶などいつもの例会通り始まったが、進行は徳田主事の日本語と英語のバイリンガルであったのがこの例会を特別なものにし、しかもIBC50周年という遠くインドのハイデラバードクラブとの素晴らしい友好の歴史を誇らしげに物語っていたような気がしました。ハイデラバードクラブからの参加者は5名。驚いたのはインド側の会長であるチャクラ



パニさんは日本語が達者（日本語教師というから当然かも）で答礼のスピーチは日本語、その他ビジェイヤクマールさん（夫妻）も多少日本語ができ、そのうち日本訪問が数回目になる人もいて、お陰で彦根市長を初め参加した日本人ワイズも和やかに話が出来、お互いに先人達の業績に想いを馳せながら、50周年という友好の歴史の重みと素晴らしいさを心の中で感じていたように思う。

エンターテイメントの主役は和太鼓と琴の演奏。和太鼓は会食中で、食べ物が喉に詰まるほどの迫力があつたが、一方琴の演奏は日本の自然と和の心を表現して格好の“もてなし”となったと思うが、彼らにはどのように響いたのだろうか？このようにIBCの友好の和が、しかも今度は新しい時代のもてなし方で次の50年を迎えられんことを願いながら例会を終わった。

### びわこ部EMCシンポジウム

管井 恵子 会長

11月15日（土）湖北勤労福祉会館において、長浜クラブのホストによりEMCシンポジウムが開催され、43名が集まりました。10月に逝去された臼井ワイズを偲んで、黙祷をしました。長浜クラブのチャーターメンバーであり、びわこ部から初めての西日本区理事をつとめられた臼井ワイズの多大な功績に感謝の念とご遺族への平安を心から祈りました。林部長の点鐘で開会、吉村EMC主査から、このシンポジウムをきっかけに、部、クラブの「EMCを考えるヒント」を持って帰ってほしいと強く訴えられました。

西日本区EMC主任河原正浩氏の講演に移り、

E（エクステンション）

M（メンバーシップ）

例会出席者が交流し、発言の機会がもてる環境作りと工夫

C（コンゼーション）

クラブの健全な維持、存続の意識の高揚）

CとMがしっかりできれば、Eは、きっとできる。大いに納得しました。

びわこ部200推進チームからは、高島今津地域に新クラブ設立を目指し、木之本地域で活動をはじめかけているとの、報告がありました。また、長浜クラブでは、ワイズのリーフレットと、紹介DVDを作られたそうです。

当クラブからの出席は、田中、西川、井之上温、合志、管井の5人でした。



蒲生野クラブ東日本大震災義援金 2014年11月末日現在 送料@130

前月までの献金	当月献金額	合計献金額	西日本区へ送金額	差引現在金額
18,618	3,334	21,952	11,494	10,458



# ワイズの



282

姫路クラブ  
山本和生

神戸学園都市クラブの杉本メンから、脅迫されて筆を進めている山本です。丁寧なご依頼文とともに、過去のワイズ諸氏のリレー方式での歴史の重みもお届け下さり恐縮しています。姫路クラブは1949年11月にチャーターされ、65年の歴史を持ちますが、現在は会員10名と瀬戸山陰部のなかでも一番小さなクラブです。

今回は、東日本区・東新部・東京目黒クラブの福島正ワイズをご紹介します。(姫路クラブとDBC)



私が会長を引き受けて3期目ですが、前期の2名入会により、何とか会員数2桁への回帰を果たしました。しかし、50・40代の会員が5名おり、また、幽霊会員が1人もいない、やむを得ず退会された先輩方も折にふれ活動に参加くださることから、決して悲観はしてありません。(因みに私は、「楽観論者」です。)

ユースリーダー出身の会員が多いため、太子キャンプ場の支援を中心とした活動が主体ですが、例会充実による親睦を柱にEMCに取り組んでいるところです。

YMCAにつながる年齢も職業も異なる仲間が集うワイズの素晴らしさはいまでもありませんが、如何せん、職場・地域・家庭などすべての位置で責任ある立場にある会員がワイズにどれだけ優先度を持たせることができるか?がワイズ活性化の鍵だと考えています。

いろいろと大切なことはあるけれど、「何はさておきワイズ優先としていく」ことが、今、最も必要なことなのではないでしょうか。

「広げようワイズの輪(和)! 個人もクラブも!」を主題にそんなワイズ活動となるよう、また、先人からのタスキを将来へとつないでいくべく、頑張ります。

全国のワイズメンの皆様、西日本区・瀬戸山陰部・姫路クラブへのご指導・ご鞭撻をお願いする次第です。

## 湖岸清掃頑張りました!

11月24日10時から近江八幡市運動公園に集合して近江八幡ワイズメンズクラブと蒲生野ワイズメンズクラブのみんなで軍手、掃除挟みやごみ袋を手に各会長、地域奉仕・環境主査の挨拶の後、湖岸清掃にスタートしました。

穏やかないい天気の下、湖岸道路の両側に分かれてポイ捨てのジュースの空缶やペットボトル、汚れた紙袋、ナイロン類でゴミ袋が次々に一杯になっていきました。軽トラックでゴミを収集した頃には、丁度、お昼になりました。運動公園から岡山園地までは歩いて空缶等のゴミ収集するのは、遠く感じられました。

紅葉から枯葉に変わろうとしている中で、円形の石段に腰をおろし、両クラブが親しくお弁当を頂きました。来た時より美しくなった帰路を心地いい疲労感の中、おしゃべりしながら駐車場に到着、三原ワイズの野菜を頂きました。参加者は全員で19名で蒲生野クラブは、管井・田中・西川・東・三谷・三原(静)・川橋でした。



【TEXT: Yoshie Kawahashi】

## ひかり会第2回評議会報告

管井 恵子 会長

近江八幡YMCAにおいて、部の評議会が、11月29日(土)行われた。議案、審議については、1 西日本区活動状況報告 2 各事業主査活動報告、3 各クラブ活動報告等がおこなわれ、次期については、部長以下執行部、各事業主査クラブ会長の確認がされた。次期部会は2015.10.10(土)近江八幡国民休暇村で行う予定ということだった。次回評議会は2月下旬予定を確認して終了。スマイルに場を移して、なごやかなおしゃべりとお食事とアルコールで、打ち上げ!!

## 小山ワイズと再会しました!

山口 寛子

2014年11月21日、熊本から小山哲夫ワイズがお見えになり、近江八幡のニューオウミで懐かしく再会しました。私は、九州大学大学院にいた2008 2009年度に、九大YMCA名島寮で生活しており、小山ワイズには長崎大学や熊本大学等の他大学のYMCAと連携した行事を学Yスタッフとしてサポートしていただき、大変お世話になりました。毎年、九州の学Yでは、春の合宿や、社会問題・環境問題等をテーマに現地で学ぶ夏期学校を行っています。



小山ワイズは、寮の理事会や、3月の送別会にはいつも楽器と共に訪問され、楽しく盛り上げてくださいます。寮の活動のことを「NHKが取材に来てもいい程の価値がある!」と太鼓判を押してくださるよき理解者でもあります。何でもやれるうちにやるのがモットーと言われ、私の学生時代にも「やるうかな!?」と思ったことはやるうよ!と寮のみんなを応援されていました。美味しいお酒をいただきながら、現在の寮や卒業生の話をしているうちに、あっという間に時間が経ちました。

いつか蒲生野クラブの例会にも、顔を出してくださると伺っており、今度はメンバーの皆様とお目にかかれるのを楽しみにしていきたいと思います。

(小山YSは、生まれも育ちも近江八幡市で山口YSの  
スポンサーです。ワイズの輪 183で登場)

クラブ名	第一例会	第二例会
近江八幡クラブ	20日	
彦根クラブ	10日	
彦根シャトークラブ	13日	20日
長浜クラブ	5日	22日
草津クラブ	14日	
大津クラブ	14日	
滋賀蒲生野クラブ	9日	② 2日

HAPPY ANNIVERSARY

該当者ありません

HAPPY BIRTHDAY

22日 三原 茂靖



### ～ 11月役員会報告～

2014/11/4(火) 田中事務所

出席者：管井 東 三原(静) 合志 西川 三谷 川橋  
田中 山田 井之上(亮)

#### 【例会関係】

11月第1例会の件 11/11(火) 19:00～21:00

三原(茂) 三原(静) 管井 3ワイズ

「地球一周船旅報告」

ビジター：清水会長(金沢クラブ)

12月第1例会の件 12/9(火) 19:00～21:30

クリスマス例会の件(ファミリー例会)

MP「フラでクリスマス」

石田由美子ワイズ(宝塚クラブ)

各種会場準備 会費 祈祷 リーダープログラム

1月第1例会の件 1/13(火) 19:00～21:00

新年例会 メインプログラムは4役で検討

#### 【クラブ関係】

・きぬがさ作業所奉仕予定 11/16(日)

・湖岸清掃の件 11/23(日)

・ヴォーリス メモリアル記念事業報告

#### 【びわこ部関係】

・EMCシンポジウム11/15(土)

14:00～16:00 湖北勤労福祉会館

・部 ボーリング大会 11/30(日)の件

参加者確認

・彦根クラブ例会 11/12 インドBCから

来彦の案内・参加者確認

・部 役員会・評議会 11/29(土)

近江八幡YMCA・出席者確認

次回役員会 12月2日 田中事務所 pm19:30



#### クリスマス献金にご協力ください

12月からクリスマス献金のご協力をお願いしております。クリスマス献金は、国内YMCAの青年たちの育成および地域活動に用いられます。毎年、グローバル教育研修会へリーダーを派遣し、国際協力について学んだ青年たちが海外プログラムで活躍をしております。2012年度・2013年度は、滋賀Yよりリーダーを東京・フロストバレーYMCAパートナーシッププログラムに派遣しております。世界で活躍できる青年たちのためにご協力よろしくお願いいたします。

クリスマス献金 2014年12月～2015年1月末

2013年度クリスマス献金 114,368円

#### 近江八幡市民クリスマス

近江八幡の市民の皆さんを集め、クリスマスをお祝いする「近江八幡市民クリスマス2014」を今年も開催いたします。幼児から小学生を対象としたプログラムで、毎年YMCAリーダーが出演し子どもたちと楽しく遊んでいます。

今年は「皆でキャロルを歌おう」タイムもあり、一緒に楽しむプログラムが沢山ありますので、お楽しみに！

日時：12月13日(土) 13:30～15:30

\*開場13:00 先着順無料

#### プログラム：

・スマイルパフォーマー「Qちゃん」

・YMCAリーダーと遊ぼう！

・合唱・みんなで歌おう など

#### 予定

\*12月 5日 職員クリスマス礼拝

11～15日 冬プロ・リーダー実技研修会

13日 近江八幡市民クリスマス

13日 彦根YMCAちびっこ市民クリスマス

20日 冬プログラム開始

21～22日 サッカー合宿

開館時間変更 12月24日～12月28日

1月5日～1月6日

全館 9:00～18:00

年末年始閉館日 12月25日

12月29日～1月4日

\*プログラム集合解散時は開館

2015年1月7日より通常開館となります

From Editor 今年、改めて日本が火山国だと思われ知らせました。全国で110の火山があり、そのうち47もの火山が常時監視・観測の状況とのことです。御嶽山のことにも気になるこの頃ですが最近阿蘇山も。しかし、今年一年、元気で頑張ってきたことに感謝して年の瀬を頑張りましょう(#^\_^#)